

ヤマトシジミ



区分	環境省レッドリスト: 準絶滅危惧 宮崎県版レッドリスト: 情報不足
分布	北海道から九州の日本各地などの河口付近の汽水域に生息する。 ⁽¹⁾
生態	河口や汽水湖の、水深10m以浅(通常は1~2m以浅)の砂礫ないし砂泥底に生息する。泥分含有率20%以上の水域では生息数が少ない。 ⁽¹⁾
配慮事項	底質中のシルトと粘土分が増えると個体数が減少するので、生息域では水を停滞させないよう留意が必要である。河口堰や閘門で海水の流入を止めると汽水域が減少し、成長はできるが、再生産が不可能になるので、これらの横断構造物の建設にあたっては事前の調査や施設の運用指針などを含め、慎重な配慮が必要である。 ⁽¹⁾

(1) 川の生物図典、財団法人 リバーフロント整備センター、1996

カワスナガニ



区分	環境省レッドリスト: 準絶滅危惧 宮崎県版レッドリスト: 絶滅危惧Ⅱ類
分布	相模湾森戸川・伊豆下田鍋田・鹿児島(基産地)沿岸の河口に分布。 ⁽¹⁾
生態	河口の砂泥底の石の下などに生息する。 ⁽¹⁾
配慮事項	河口の汽水域上部礫底に生息するため、人為的汚染の影響を受けやすく、千葉県葉山町では壊滅状態。 ⁽²⁾

(1) 原色日本大型甲殻類図鑑(Ⅱ)、三宅貞祥、1983

(2) 改訂・日本の絶滅の恐れのある野生生物 クモ形類・甲殻類等、2006